

低炭素手数料

○共同住宅等(新築) (税込)

種別等	審査条件	料金
共同住宅等	単独審査	99,000円+2,200円×住戸数 (共用部を含む場合は、上記に110,000円を加算する。)

※注意事項

- (1) 当社における設計住宅性能評価申請等で外皮性能及び一次エネルギー消費量の審査が活用できる場合、当初申請料金の2分の1の額とする。
- (2) 長屋等(共用部の一次エネルギー消費量計算が生じない場合)の2住戸のみの手数料は戸建住宅の2倍を乗じた金額とする。
- (3) 変更評価手数料は当初申請金額の2分の1の額とする。

○非住宅建築物(新築) (税込)

用途分類	評価方法	評価対象となる非住宅部分の床面積						
		2,000㎡未満	2,000㎡以上 3,000㎡未満	3,000㎡以上 4,000㎡未満	4,000㎡以上 5,000㎡未満	5,000㎡以上 10,000㎡未満	10,000㎡以上 20,000㎡未満	20,000㎡以上 50,000㎡未満
A ホテル等 病院等 集会場等	標準入力法 主要室入力法	320,100	372,900	426,800	479,600	554,400	640,200	746,900
	モデル建物法	191,400	213,400	245,300	277,200	320,100	372,900	426,800

用途分類	評価方法	評価対象となる非住宅部分の床面積						
		2,000㎡未満	2,000㎡以上 3,000㎡未満	3,000㎡以上 4,000㎡未満	4,000㎡以上 5,000㎡未満	5,000㎡以上 10,000㎡未満	10,000㎡以上 20,000㎡未満	20,000㎡以上 50,000㎡未満
B 上記以外 用途(工場・ 倉庫等を除く)	標準入力法 主要室入力法	191,400	234,300	277,200	320,100	372,900	426,800	511,500
	モデル建物法	106,700	127,600	159,500	191,400	234,300	277,200	341,000

用途分類	評価方法	評価対象となる非住宅部分の床面積						
		2,000㎡未満	2,000㎡以上 3,000㎡未満	3,000㎡以上 4,000㎡未満	4,000㎡以上 5,000㎡未満	5,000㎡以上 10,000㎡未満	10,000㎡以上 20,000㎡未満	20,000㎡以上 50,000㎡未満
C 工場・ 倉庫等	標準入力法 主要室入力法	170,500	213,400	245,300	277,200	320,100	372,900	426,800
	モデル建物法	84,700	106,700	127,600	148,500	180,400	213,400	255,200

※注意事項

- (1) 評価対象面積が50,000㎡以上の場合は、別途見積もりとする。
- (2) 対象建築物が複数棟ある場合は、棟ごとに上記料金表を適用しその合計とする。
- (3) 一つの棟にA～Cが2以上ある場合は次のとおり適用する。
 - ① Aが含まれるときはAで適用する。
 - ② AがなくBが含まれるときはBで適用する。
 ただし上記適用が著しく不合理であると九州住宅保証が認めた場合は別途判断できることとする。
- (4) 上記料金表にかかわらず、特殊な建築物等について、判定業務に要する時間が、想定している時間を超えると九州住宅保証が判断した場合は増額することができる。
- (5) 上記料金にかかわらず、判定の業務が効率的に行えるものと九州住宅保証が判断した場合は減額できるものとする。
- (6) 変更評価申請の料金は当初適用された料金の6割とする。

ただし次の場合は上記料金表を適用する。

 - ① モデル建物法を標準入力法(主要室入力法を含む)に変更後、計算方法を変更して申請する場合。
 - ② 直前の判定を九州住宅保証以外から受けている場合。